

■ 複数レコードに分割された文献・特許

- ・ CAplus/CA ファイルのレコード構成は文献単位だが、索引情報が多い場合は一文献の情報が複数レコードに分割されて収録されることがある。
 - 2011 年 5 月現在、索引情報が多いために分割されたレコードは CAplus の全レコードの約 **0.02%** である。さらに分割されたレコードの約 70% が生化学的遺伝学 (CA セクションでは 3) に関する分野である。また分割されたレコードの約 46% は特許である。
- ・ 分割されたレコードは抄録中に [This abstract record ...] から始まる追記情報が含まれている。
 - 表示例 (ALL 表示形式)

```

AN 2009:1076201 HCAPLUS
DN 151:259362
ED Entered STN: 04 Sep 2009
TI Pyrimidinium compounds as mesoionic pesticides and their preparation
TIJP メソイオン性農薬としてのピリミジニウム化合物. それらの調製 [機械翻訳]
IN Holyoke, Caleb William, Jr.; Tong, My-Hanh Thi; Coats, Reed Aaron; Zhang,
Wenming; McCann, Stephen Frederick; Chan, Dominic Ming-Tak
PA E. I. Du Pont de Nemours and Company, USA
SO PCT Int. Appl.
CODEN: PIXXD2
DT Patent
LA English
CC 28-16 (Heterocyclic compounds)
Section cross-referenced to
FAN. CNT 8
PATENT NO.          KIND    DATE          APPLICATION NO.    DATE
-----
PI WO 2009099929      A1     20090813      WO 2009-XG32584    20090130
   W: AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ,
   :
   WO 2009099929      A1     20090813      WO 2009-US32584    20090130
   W: AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ,
   :
PRAI US 2008-63789P    P       20080206
     US 2008-43428P    P       20080409
     WO 2009-US32584    20090130
CLASS
PATENT NO.          CLASS  PATENT FAMILY CLASSIFICATION CODES
-----
WO 2009099929      IPCI   C07D0239-54 [I,A]; C07D0401-06 [I,A]; C07D0417-06
:
AB Disclosed are compds. of formula I, compns. containing the compds. of formula
I and methods fo the invertebrate comprising contacting
the invertebrate with an effective amount of a
:
invention compds. were evaluated for their mesoionic pesticidal activity
(some data given). [This abstract record is one of 8 records for this
document necessitated by the large number of index entries required to fully
index the document and publication system constraints.]
ST pyridinium compd prepn mesoionic pesticide prepn
IT Zea mays
(disease; preparation of pyridinium compds. as mesoionic pesticides)
:

```

PCT 出願では多数のレコードに分割されると、基となるレコード以外のベーシック特許の出願番号の受理官庁の国コードは X で始まるアルファベット 2 文字が付与される。
分割されたレコードには、基になった特許情報が収録されている場合とされない場合がある。含まれていない場合には基となるレコードの特許情報を表示すると受理官庁がわかる

分割の基になった特許
- 受理官庁が US である
ことが分かる

索引情報が多く 8 レコードに分割されて収録されていることを表している

■ 同一文献に由来する分割されたレコードをすべて確認する方法

- ・ 標題を /TI で検索する。
 - 標題を検索する際に多数の検索語を利用する場合は、検索語料が無料の HCAplus/HCA ファイルを利用する。
 - 非特許文献の場合には標題の他に書誌情報（雑誌名、巻、号、ページなど）からも検索できる。
- ・ 検索例：前ページで表示したレコードで、分割されたレコードすべて集める。

=> FILE HCAPLUS ← 検索語が多数の場合には検索語料が無料の HCAplus ファイルを利用する

=> S (PYRIMIDINIUM COMPOUNDS(1W)MESOIONIC PESTICIDES(1W)THEIR PREPA RATION)/TI
L1 8 (PYRIMIDINIUM COMPOUNDS(1W)MESOIONIC PESTICIDES(1W)THEIR PREPA RATION)/TI

標題検索により、分割された 8 つのレコードが集まった。
最も古いレコード (8 番目のレコード) が分割の基になったレコードである。
特許レコードの分割では、分割の基になったレコードに対応特許の情報が収録され、それ以外の分割レコードには対応特許情報の一部が収録される。
そのため、対応特許情報を確認するには基になったレコードを表示する必要がある

■ 検索結果から分割レコードを同定する方法

- ・ 検索結果に分割されたレコードが含まれているかどうかは下記の式で確認できる。
 - => S 検索結果の L# AND PUBLICATION SYSTEM CONSTRAINTS/AB ①
 - ・ ① の検索では検索語料が 3 語分必要である。そのため、他にも多くの検索語を使用する場合には、検索の始めから HCAplus/HCA ファイルを利用すると良い。
- ・ さらに ① の回答に対して分割レコードの内容を同定するには下記の 2 通りの方法がある。
 - (1) ① の結果を SCAN 表示形式（無料）で表示し、標題の内容を確認することにより分割された件数が分かる。
 - (2) ① の結果を関連レコードごとにまとめた場合は FSORT コマンドを利用する（ただし、FSORT コマンドを利用しても分割レコードを完全に区別できないことがある。）
 - FSORT コマンド
 - ・ 特許番号、出願番号、優先権出願番号のうち、いずれか一つでも同じ番号が含まれているレコードを一つのファミリーとしてまとめる。
 - ・ 回答セット中に非特許レコードが含まれている場合には Non-patent Records としてまとめる。

- ・ 検索例：大腸癌の診断に関する文献を調べる。

```

=> FILE HCAPLUS          ← 検索語が多数の場合には検索語料が無料の HCAplus ファイルを
                           利用する
=> S COLON(2W) (NEOPLASM OR CANCER OR TUMOR)
L1      36076 COLON(2W) (NEOPLASM OR CANCER OR TUMOR)

=> S L1 AND DIAGNOSIS/CT(L) CANCER
L2      2106 L1 AND DIAGNOSIS/CT(L) CANCER

=> S L2 AND PY=>2010
        2492938 PY=>2010
L3      809 L2 AND PY=>2010

=> S L3 AND PUBLICATION SYSTEM CONSTRAINTS/AB
L4      31 L3 AND PUBLICATION SYSTEM CONSTRAINTS/AB
  
```

L3 の 809 件中に索引情報が多いため、分割されたレコードがあるかどうかを PUBLICATION SYSTEM CONSTRAINTS/AB を掛け合わせることで確認する

← 分割されたレコードが含まれていた

(1) SCAN 表示形式で分割された件数を確認する

=> D L4 SCAN T1 ← SCAN 表示形式で标题を確認する (無料)

```

L4      31 ANSWERS  HCAPLUS  COPYRIGHT 2011 ACS on STN
T1      MHC multimers in cancer vaccines and immune monitoring
TIJP   癌ワクチンと免疫モニタリングにおけるMHC多量体 [機械翻訳]

HOW MANY MORE ANSWERS DO YOU WISH TO SCAN? (1):31

L4      31 ANSWERS  HCAPLUS  COPYRIGHT 2011 ACS on STN
T1      MHC multimers in cancer vaccines and immune monitoring
  
```

31 件中 24 件がこの标题と同じだった

```

L4      31 ANSWERS  HCAPLUS  COPYRIGHT 2011 ACS on STN
T1      Gene expression profiles and biomarkers for the detection of
hyperlipidemia and other disease-related gene transcripts in
TIJP   高脂血症の検出のための遺伝子発現様式と生物マーカーと血液における他の疾病関連の遺伝子転写物 [機械翻訳]
  
```

31 件中 3 件がこの标题と同じだった

```

L4      31 ANSWERS  HCAPLUS  COPYRIGHT 2011 ACS on STN
T1      Gene expression profiles and biomarkers for the detection of
depression-related and other disease-related gene transcripts in
TIJP   血液におけるうつ病関連の、そして、他の疾病関連の遺伝子転写物の検出のための遺伝子発現様式と生物マーカー [機械翻訳]
  
```

31 件中 3 件がこの标题と同じだった

```

L4      31 ANSWERS  HCAPLUS  COPYRIGHT 2011 ACS on STN
T1      Gene products differentially expressed in cancer cells and their
diagnostic and therapeutic uses
TIJP   癌の結腸細胞とそれらの診断および治療の用途における遺伝子発現プロファイルとそれらの診断および治療の用途
  
```

この 1 件と同じ标题は残り 30 件には含まれていなかった

ALL ANSWERS HAVE BEEN SCANNED



标题を確認することにより、L4 の 31 件には本来なら 4 レコードの内容が分割されて含まれていることが分かった。

緑枠内のレコードは分割レコードにも関わらず 1 件であった理由は、特許レコードの分割では基となるレコード以外では対応特許情報がすべて含まれているわけではないので、検索式で年代限定をしたことにより緑枠内に関する他の分割レコードが除かれた。

(2) FSORT コマンドを利用する (完全には分割レコードを区別できない場合がある)

=> FSORT L4

← L4 に対して FSORT コマンドを利用する (無料)

SET SMARTSELECT ON
SET COMMAND COMPLETED

SET HIGHLIGHTING OFF
SET COMMAND COMPLETED

SEL L4 1- PN, APPS
L5 SEL L4 1- PN APPS : 111 TERMS

'L5' DELETED

L5 31 FSO L4

2 Multi-record Families Answers 1-30

Family 1 Answers 1-24

Family 2 Answers 25-30

1 Individual Record Answer 31

0 Non-patent Records

SET SMARTSELECT OFF
SET COMMAND COMPLETED

SET HIGHLIGHTING DEF
SET COMMAND COMPLETED

非特許文献が回答に含まれている場合は FSORT コマンドを利用して非特許文献に対しては分割レコードを区別できない

SCAN 表示形式で表示した内容と比べると、FSORT コマンドではピンクとオレンジ枠の内容がまとまっている。
これは FSORT コマンドが特許番号、出願番号、優先権出願番号のうち、いずれか一つでも同じ番号が含まれているレコードを一つのファミリーとするためである。つまり、ピンク、オレンジ枠の内容の特許は関連特許である